

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～17	日 本 史	18～38
世 界 史	40～57	地 理	58～64
数 学	66～71		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・ 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・ 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

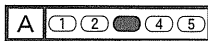
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

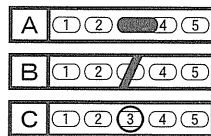
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

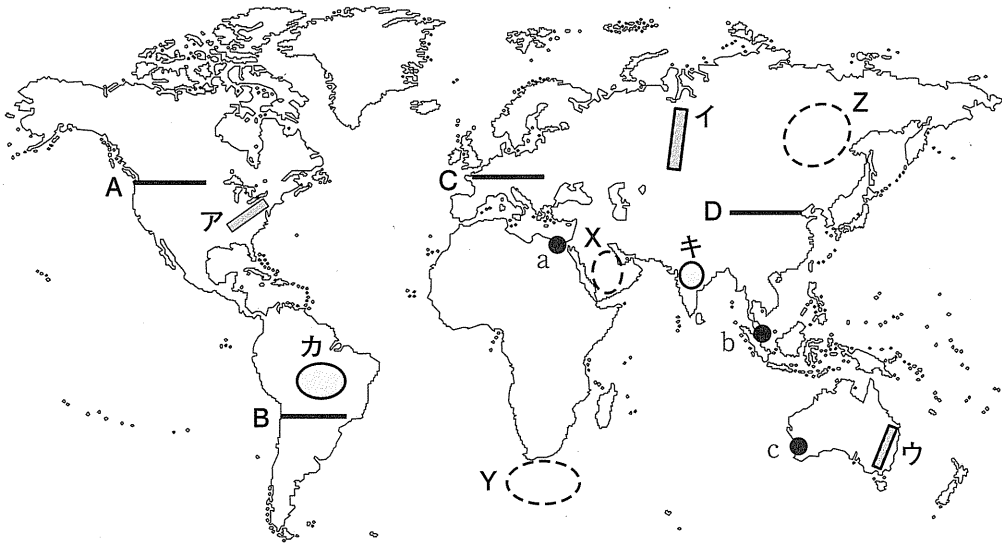
○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

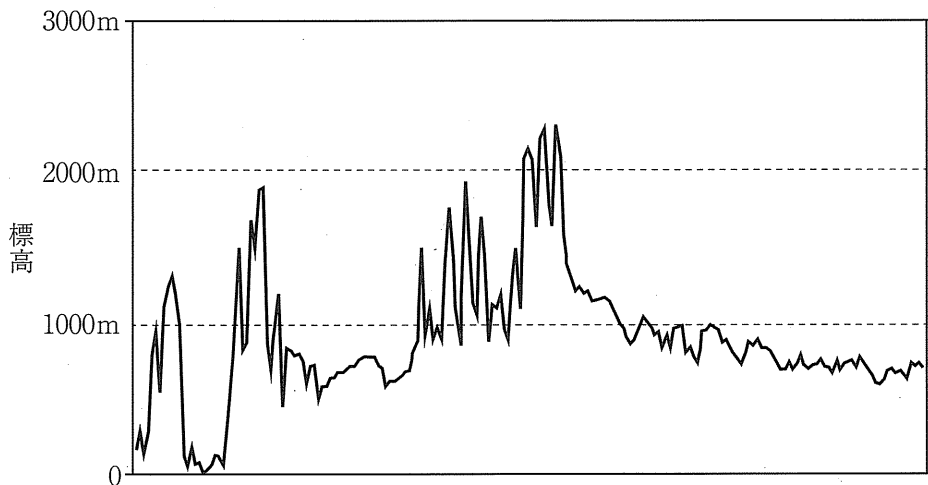
6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(地 理)

〔I〕 世界の自然環境に関するつぎの地図を見て、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。



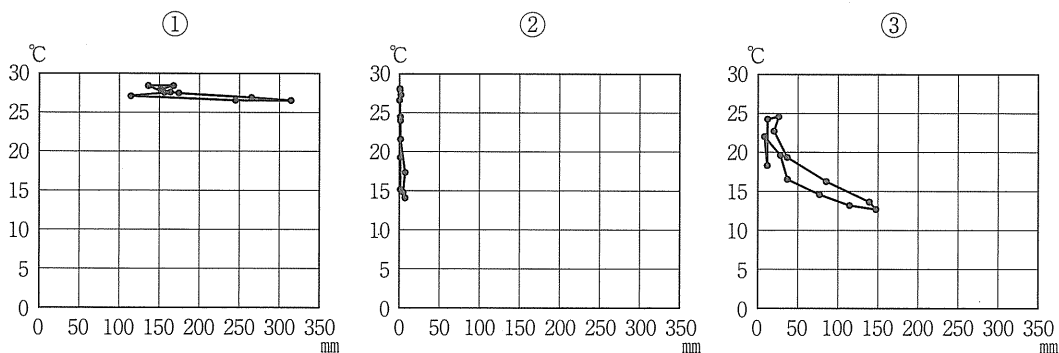
問1 つぎの地形断面図は地図中の線分A～Dのうちのいずれかのものである。該当する記号を解答欄に記せ。



問2 地図中のア～ウは古期造山帯に位置する山脈である。資源・産業にかかわる以下の地名と地理的に近い山脈の記号をそれぞれ解答欄に記せ。

- ① エカテリンプルク ② ピッツバーグ ③ ペチョラ
④ ボウエン ⑤ モウラ

問3 つぎのハイサーグラフは図中のa～cの地点のものである。それぞれに該当する記号と気候名を解答欄に記せ。



問4 地図中のカとキでは間帯土壌がみられる。それぞれに該当する間帯土壌の名称とその地域で主に栽培されている農産物を解答欄に記せ。

問5 つぎの文章は、地図中のXの地域について述べたものである。文章を読み、サとシにもっとも適する語句を解答欄に記入せよ。

この地域は乾燥帯であり、きわめて降水量が少ない。かつては地下水が湧出する場所で小規模な **サ** 農業がみられたが、アメリカから灌漑農業技術を導入して巨大なスプリンクラーで散水する **シ** 方式の農業が普及した。しかし、地下水の枯渇にともないこの方式の農業を中止するなど転換期を迎えている。

問6 地図中のYの海域は昔から船の難所として知られる。その理由を気候と海流から説明せよ。

地理

問7 地図中のZの地域では、近年地球環境問題への影響が論じられている。その背景について説明せよ。

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

スイス連邦は、面積4.1万平方キロメートル、人口約840万人で、西ヨーロッパの中央部に位置し、北は と、西は と、南は と、そして東は およびリヒテンシュタインと、それぞれ国境を接する。南部から南東部にかけてはアルプス山脈が、西部には中生代 紀の石灰岩からなる 山脈が走っている。こうした山岳地帯に位置することもあるが、氷河による湖が多い。

⁽¹⁾ 最北部のシャフハウゼン州の北端から最南部のティチーノ州の南端まで南北220kmと、緯度にしておよそ 度しかない。その一方で、最高地点と最低地点との標高差は約4,400mもある。このため、⁽²⁾ 気候の違いは標高差が主たる規定要因となっている。

また、スイスにはヨーロッパの複数の主要河川の源流部があり、その国土は大きく4つの集水域に分けることができる。国土面積の7割を占める中部と北東部は、北海に注ぐ 川の流域で、西部と南西部は 氷河を源とする 川の流域である。そして南東部は 海に注ぐ 川の流域で、東部は を流れる 川の支流域となっている。

農業の中では牧畜と酪農が主要部門であり、耕地は国土の1割しかないが、牧場または放牧地はその2.6倍ある。このうち、森林限界線から雪線までの間にあ
る放牧地は と呼ばれ、⁽³⁾ 冬は麓の村で飼育されている家畜を夏場はこ
こで放牧する。

首都は であるが、人口が最も多い都市は、中北部の、国際的な金融・商業都市である である。また、南西部の観光都市 には複数の国際機関の本部が置かれている。

問1 文中の空欄 ～ それぞれに最も適する国名を記せ。ただし、国名は正式名称でなくてもよい。

地理

問2 文中の空欄 **ア** ～ **コ** それぞれに該当する語を記せ。ただし、同じ記号の空欄には同じ語が入るものとする。

問3 文中の空欄 **X** に該当する数値を記せ。

問4 下線部(1)に関して、**A** 国との国境に位置する湖と、**B** 国との国境に位置する湖をそれぞれつぎの a～hの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

- | | | | | | |
|---|---------|---|-------|---|--------|
| a | ヌーシャテル湖 | b | ピール湖 | c | ブリエンツ湖 |
| d | ボーデン湖 | e | ムルテン湖 | f | ルガーノ湖 |
| g | ルツェルン湖 | h | レマン湖 | | |

問5 下線部(2)に関して、スイスに分布するケッペンの気候区分による気候区3つを記号で記せ。

問6 下線部(3)に関して、このような形態の牧畜を何と呼ぶか。

〔Ⅲ〕 つぎの文章は、人口が1億人を超えている4つの国について述べたものである。各文を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A この国は、1971年に独立した国で、国土の大部分は 川と 川が形成した肥沃なデルタ地帯である。国土の豊かな水資源を利用して、主要な穀物である生産量世界第4位の や主要な商品作物である生産量世界第2位の が栽培されているが、標高が低いため洪水が頻発する。

B この国は、農産物とその加工品を中心とした輸出構造を有している。大土地所有制度である に支えられているが、貧富の差が激しいこの国の大都市では、 と呼ばれるスラムが多く存在する。現在では、小型ジェット機などの航空産業も盛んである。

C この国は、1960年に独立した後、1967年に内戦に陥った国で、 川の河口に位置する。この地域第1の産油国であるが、石油やカカオ豆、落花生などの一次産品に頼る 経済である。この国の北部地域には貧困層が多いことも問題に挙げられている。

D この国は、その北側には、国際河川である 川が流れている。この流域には と呼ばれる保税輸出加工区が多く存在する。この国の東側には という港湾都市と、西側には という港湾都市がある。この国の首都は盆地地形のため、丘陵部の斜面や低湿地などにスラムが形成されている。

問1 文中の空欄 ～ それぞれに最も適する語句を解答欄に記せ。

地理

問2 文中の空欄 **ア** ～ **イ** それぞれに最も適する語句をつぎの a ～ fの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

[語群]

- a アカプルコ b コルカタ c ダーバン
d ナカラ e ベラクルス f マナオス

問3 文中の空欄 **P** ～ **S** それぞれに最も適する語句を解答欄に記せ。

問4 各文章の **A** ～ **D** に該当する国名を解答欄に記せ。ただし、国名は正式名称でなくてもよい。

問5 下の表は、**A** ～ **D** のそれぞれの国における上位4都市の人口を示したものであり、下線を引いた都市は首都である。第1位の都市名を解答欄に記せ。

(単位：万人)

順位	A	B	C	D
1位	<u>703.3</u>	1,196.7	1,312.2	<u>885.4</u>
2位	259.2	647.6	358.7	479.6
3位	66.3	292.1	316.0	447.7
4位	47.9	<u>291.4</u>	<u>244.0</u>	295.4

(出典)『データブックオブ・ザ・ワールド 2018年版』により作成。